



Harmony



病院で取り組んでいる様々な事業についてご紹介します

徳島大学病院のブランディング・アカデミアを県内全域へ

2025年4月に病院長に就任し早1年が経過いたしました。徳島大学病院は学問を基盤としたいわゆるアカデミア病院です。医学・歯学・薬学という学術から得られた知識を取り入れた、新しい治療を県民の皆様を提供しております。また、この新しい取り組みを積極的にメディアを通してお伝えするという「ブランディング」に関しても、この1年間積極的に展開してまいりました。

お気付きの方がいると思いますが、2025年6月より毎月、徳島新聞に「元気を支える医療」と言う特集がスタートしました。毎月1回、徳島大学の医師が県民の皆様にも元気を支える最新医療を紹介しているのです。第1回目は私が腰痛と内視鏡手術について解説いたしました。さらに、毎月第4火曜日には徳島大学記者会見に、病院より2件の話題を提供しております。いずれも徳島ではオンリーワンの取り組みです。県民の皆様にも高度な医療をご説明しております。おかげさまで記者会見を通し、メディアに取り上げられた内容は、徳島県内外の多くの方々から問い合わせの連絡をいただいております。徳島大学発の医療を多くの方に知っていただく良い機会となっております。

さて、2026年度は徳島大学病院の取り組みを全県下に広げるつもりです。徳島県と協働して計画を建てています。まず、徳島県医療の要として、「総合メディカルゾーン(MZ)構想」をさらに充実していきます。特に、県立中央病院とのMZ本部では、県民最後の要として、救命救急から高度先進医療まで担当します。さらに、県内に存在する公的病院には「徳島大学病院地域医療教育・研究センター」を設置する予定です。徳島県民の健康を守り抜くために、徳島大学病院は地域全域において、さらにネットワークを拡充していく所存です。

徳島大学病院 病院長 西良 浩一



NEWS・イベント大募集！

「Harmony」は、病院職員を対象に、院内情報の伝達や職員のコミュニケーションの活性化などを目的として発行しております。行事やイベントなどのNEWSや院内で周知してほしいTOPICSなどがありましたら、どんどん病院総務課広報・企画係 (bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp) までお寄せください。また「Harmony」で取り上げたら良いと思うテーマなど、ご意見・ご提案もお待ちしております。





病院で取り組んでいる様々な事業についてご紹介します

臨床研究推進部について

令和8年4月より、「総合臨床研究センター」は「臨床研究推進部」として新たにスタートしました。今回の改組は、病院主体で臨床研究をより力強く推進するための体制強化を目的としたものです。今後、診療と研究がより密接に結びつく体制を築き、次世代創薬や先端医療を継続的に社会へ届ける大学病院を目指す中で、臨床研究体制を一層発展させていくための第一歩となります。

組織は、従来の5部門から4部門へ再編しました。新体制では、①臨床研究コーディネーター部門(治験・臨床研究の実施支援)、②臨床研究管理部門(研究マネジメント・品質管理)、③レギュラトリーサイエンス部門(特定臨床研究や薬事戦略などの社会実装支援)、④難病・希少疾患部門(難病・希少疾患領域の研究推進)がそれぞれの専門性を発揮しながら連携し、研究支援を行います。研究立案から実施、品質管理、社会実装に至るまで、切れ目のない支援体制を整えました。

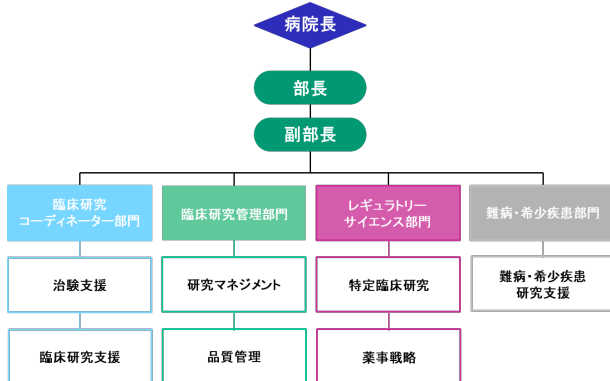
研究を「始めやすく、進めやすく、社会につなげやすく」することが私たちの目標です。医療現場の課題や気づき、アイデアを形にし、治験や臨床研究として実施できるよう全力で支援します。さらに、新しい医療として社会に届けるまでを支える研究推進のハブとして、臨床研究の発展に貢献してまいります。

部内は活気にあふれ、職種や専門性を超えて協力しながら前向きに業務に取り組んでいます。治験・臨床研究に関するご相談も随時受け付けておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。皆様とともに、本院の臨床研究をさらに発展させていきたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

臨床研究推進部長 石澤 啓介

徳島大学病院 臨床研究推進部

Department of Clinical and Translational Science, Tokushima University Hospital

令和8年度病院執行部の新役員について
ご紹介します

病院長補佐
(経営戦略・企画担当)
血液内科 診療科長
松岡 賢市

今年度より、病院長補佐として経営戦略・企画を担当いたします。人や仕組みの力を活かし、世界最先端の医療を、安全に適切に温かく、患者様へ届けられる病院を目指します。そのために、固定観念に捉われることなく、職種や部門の枠を越えて現場の声を丁寧に拾い上げ、院内の仕組みや流れを見直し、より良い方法があれば積極的に取り入れて参ります。地域の医療機関とも連携を深め、広域に充実した医療提供体制づくりを進めます。どうぞよろしくお願いいたします。

泌尿器科 佐々木雄太郎 先生が
第8回日本オープンイノベーション大賞
科学技術政策担当大臣賞 を受賞されました

令和8年2月9日、内閣府主催の第8回日本オープンイノベーション大賞において、科学技術政策担当大臣賞を受賞いたしました。本賞は、徳島大学発の医療機器である「ヴァスガイド」の開発と社会実装の取り組みが評価されたものです。本機器は、ロボット支援手術における安全性向上を目的



として臨床現場の課題から生まれ、産学官連携のもと研究開発を進めてまいりました。現在は全国の医療機関で活用されています。日頃よりご支援いただいている病院関係者の皆様に深く感謝申し上げます。今後も本学発の医療技術を広く社会へ届けられるよう努めてまいります。

写真

左: 佐々木雄太郎 先生

右: 小野田 内閣府特命担当大臣

**消化器内科 医員 柴田 祥伍**

令和7年4月から消化器内科に入局した柴田祥伍と申します。生まれも育ちも徳島です。徳島大学を卒業後、徳島市民病院で初期研修を修了し、この度徳島大学消化器内科に入局させて頂きました。

内視鏡検査では診断や操作に苦渋する毎日ですが、先輩医師の指導の

元、日々精進しております。

学生の頃は高校まではソフトボールを、大学ではテニスサークルに入ったり、阿波踊りの連長をしておりました。

現在は筋トレをしており、ベンチプレスはmax120キロです。今年130キロ上げれるように継続してジムに通っています。筋トレも医療も日々継続して淡々とやるのが大事だと思っています。

まだまだ未熟者ですが、日々勉強して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。

**西病棟3階 看護師 山崎 紋**

令和7年4月より、徳島大学病院西病棟3階小児医療センターにて勤務している、看護師の山崎紋と申します。

小児医療センターでは、主に0歳から15歳未満の小児を対象に、先輩方の温かいご指導のもと、日々多くのことを学びながら、発

達段階に応じた関わりや援助を行い、患者さんが安心して過ごせるよう日々看護に努めています。

子どもたちの笑顔や成長する姿に元気をもらいながら、小児看護の魅力を実感し、やりがいを持って業務に取り組んでいます。休日は、家族や友人と旅行へ行ったり、美味しい食事を楽しんだりして過ごしています。

まだ未熟ではありますが、安全で質の高い看護を提供できるよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

**総務課総務係 事務員****鈴木 明日香**

令和7年10月より総務課総務係で勤務しております、鈴木明日香と申します。

私は総務係で、主に個人情報保護関係、駐車場関係、ドクターズカー関係を担当しています。入職した当初は分からないことも多く、戸惑うこ

ともありましたが、先輩方から丁寧に指導いただき、少しずつ職場にも慣れてきました。できることが1つずつ増えていくたびに、成長を感じ、同時に先輩方への感謝を感じています。

まだまだ分からないことはたくさんあるので、どんなことに対しても積極的に取り組み、吸収していきたいと思ひます。

休日は友人と食事や旅行に行ったり、家で料理をしてリフレッシュしています。

至らぬ点も多いかと存じますが、これから成長していけるように努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

**食道・乳腺甲状腺外科****医員 遠藤 鋭人**

令和7年度より食道・乳腺甲状腺外科に外科専攻医として入局しました、遠藤鋭人と申します。

現在は食道や乳腺、甲状腺、呼吸器の疾患を中心に日々、診療にあたらせていただいております。まだまだ至らぬ点が

多くご迷惑をおかけしてしまうことも多いですが、周囲の先生方や多職種の皆様に教えていただきながら充実した日々を過ごさせていただいております。

外科の仕事はプレッシャーも大きいですが、昨日できなかったことが、今日できるようになる喜びに毎日満ちており、とてもやりがいを感じております。先輩方のような素敵な医師になれるようこれからも研鑽を積んでいきたいです。

患者様ひとりひとりに寄り添った安心で安全な医療を実践できるよう、精進してまいります所存です。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。

**口腔外科 医員 鄭路洋**

令和8年度より、徳島大学病院口腔外科に入局いたしました、鄭路洋と申します。

2024年から徳島大学病院にて2年間の臨床研修を経て、現在に至ります。

診察内容としては、抜歯、炎症、顎骨内嚢胞、顎顔面外傷などをはじ

めとした様々な外科処置と入院管理などを行っております。

京都府出身なので、休日にはよく京都に帰りますが、他県に行くことがあまりないので、機会があればいろんな県に行ってみたいです。

まだまだ至らない点が多々ありますが、指導していただける先生方のもとで、口腔外科医としての専門性を磨き、少しでも多くの患者さんに安心安全な医療を提供できるように精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

**歯科衛生室 歯科衛生士****仙石 真奈**

令和7年4月に入職いたしました、仙石真奈と申します。歯科衛生室では、口腔内環境の維持・改善のための定期的なメンテナンスや周術期患者さんの専門的口腔衛生指導を行っております。口腔内の状況は

一人ひとり異なるため患者さんの話を傾聴し、口腔内状態に適した口腔衛生指導を心がけています。その他にも小児歯科やインプラントセンターなど様々な部署に携わらせていただき、日々多くのことを学ばせていただいております。

休日には好きなアーティストのライブに行ったり、友人と旅行に行ったりしてリフレッシュしています。

まだまだ未熟ではありますが、技術や知識の向上に励み歯科衛生士として成長できるよう努めて参りますので、今後ともご指導宜しくお願い致します。